

自主事業の実施について

(「業務要求水準書」 4 (4) キ 関連)

自主事業を行うことができる施設及び条件は次のとおりとする。

1 自主事業を行うことができる施設

幼児コーナー (34 m²)

【実施できる理由】

現状、ほとんど利用されていない施設であり、また施設内の他の場所に代替スペースを確保することが可能であること。

2 自主事業を行う場合の条件

- ① 施設に損傷を生じさせる恐れがない事業。特に幼児コーナーの床は大きな荷重には耐えられない仕様となっているため、重いトレーニング機器等の設置は認めない。
- ② 幼児コーナーの機能を廃して自主事業を行う場合は、1 階ロビーに定員 2 ～ 3 名の幼児用プレイスペースを設置すること。なお、当該スペースは、大会開催時等、ロビーが混雑するときには容易に撤去できる仕様とすること。

3 注意事項

- ① 実施可能かどうかの判断が難しい場合は、「募集要項」 1 2 (4) による質問で確認すること。
- ② 幼児コーナーの機能を廃して自主事業を行う場合は、提案にあたって上記 2 ② の代替措置についても事業計画書に示すこと。